

平成27年9月28日

県内ミニバス関係各位

長崎県ミニバスケットボール連盟
会 長 池 田 義 久
理事長 山 崎 一 幸

マンツーマンディフェンスの推進（＝ゾーンディフェンス禁止） に対する措置について

8月12日に、日本協会から「15歳以下でのマンツーマンディフェンス推進について（導入準備資料）」が発表され、基本的な方針が示されました。導入準備資料ということで、今後新たなルール等が追加される可能性はありますが、マンツーマンディフェンスの推進（＝ゾーンディフェンス禁止）に対する基準が全国的に示されたことになりました。

九州ミニバスケットボール連盟では、九州大会（長崎大会）でのマンツーマンディフェンスの推進（＝ゾーンディフェンス禁止）を実施するための基準として「マンツーマンディフェンスの基準について（九州ブロックルール）」を制定しました。今後2年間の暫定的な措置ではありますが、これを九州の統ルールとすることになりました。従って、長崎県ミニバスケットボール連盟が運営する今後の大会においても「マンツーマンディフェンスの基準について（九州ブロックルール）」を公式ルールとして採用しますのでご承知おきください。

これらの運用については、全チームが共通理解のもとで実施すべきですが、新ルールで大会を運営するための準備が万全ではなく、整備を急務としております。より良い方向に進むためには皆様方と一致団結して前向きに取り組んでいくことが不可欠だと考えております。

また、ミニバスケットボールは、年齢や経験による力量差が大きいプレーヤーを同時にコートに立たせなければいけない事情を抱えています。そのため、お互いのチーム事情を尊重し、理解し合う配慮が大いに求められることは言うまでもありません。その趣旨を再認識して頂くと共に、あくまでも「プレイヤーズファースト」（主役は子ども）が大前提ですので、それを活動の原点として頂けますようよろしくお願いいたします。